

時刻・カレンダーの合わせかた

(1) ボタンの名称とはたらき
・ボタンAを押して「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンAを押して、「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。



ボタンEを1回押すと、「曜日」表示から「都市名」(現在設定されている都市名)表示に替わりスクロール(右から左へ)表示し、さらに戻ります。「曜日」表示に戻ります。
ボタンEを約3秒間押し続けると、「曜日」表示から「都市名」に替わり「SPOON専用デモンストレーション」画面、状態になり、各モードの操作説明を繰り返して表示します。止めた場合はボタンA B C D Eいずれかのボタンを押してください。

(2) 時刻・カレンダーの合わせかた
ボタンBを2~3秒間押し続けると、「ADJUST」が点滅し「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。
ボタンDを1回押すごとに合わせたいところ(点滅部)を選択することができます。
*年月日をセットすると「曜日」は自動的に設定されます。

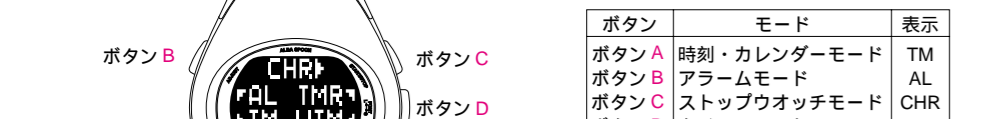


ボタンDを押して「秒」点滅状態にし、時報と同時にボタンCまたはボタンEを押すと「00」に合います。
秒表示が30・59秒のとき、「曜日」表示またはボタンEを押すと「00」に合います。
時刻合わせは、電波の時鐘サービス(TEL117)が使用できます。
合わせたいところを選択したあと、ボタンDを1回押すごとに点滅している数字・都市名および月が1つずつ進みます。(反対に、ボタンEを押すごとに1つずつ戻ります。)(「秒」「12/24h」「D.S.T.」を除く。)

ボタンCまたはボタンEを押し続けると、早送りできます。
「時刻・カレンダー合わせ」が終わりましたら、ボタンBを1回押して「時刻・カレンダーモード」に戻ってください。押し忘れた場合でも2~3分後は「時刻・カレンダーモード」へ自動的に戻ります。

カレンダーは1998年から2047年までの年・月・日・曜がプログラムされていますので、この間、月の大小や、うるう年でも修正する必要はありません。時刻修正の途中で「全点灯表示」になるのは、故障ではありません。ボタンCとボタンDが同時に押された状態です。その場合は、A B C D E どれか1つのボタンを押して、「時刻・カレンダーモード」に戻してください。押し忘れたら、上記の から合わせ直してください。

(3) アラーム音の試し聴き(サウンドデモンストレーション)と同時に操作確認音のセットと解除
ボタンCを押すことで、報時・操作確認音のセットと解除ができます。また、ボタンCとDを同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。



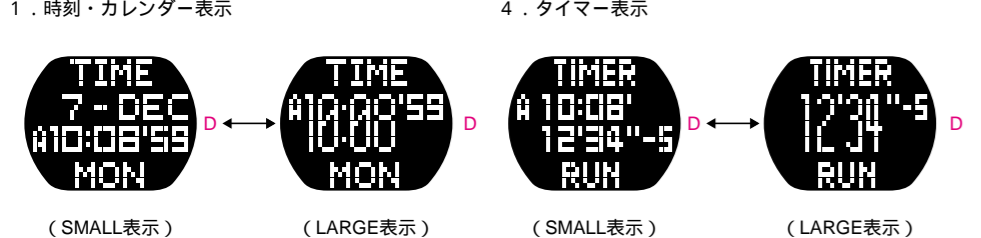
報時マーク点灯 報時マーク消灯

(4) オートパナライトのセットと解除
ボタンFを2~3秒間押し続けることでオートパナライトのセット(点滅マーク点灯)と解除(点滅マーク消灯)ができます。

オートパナライトのセット後、約11~12時間後に自動的に解除されます。

首モード表示のSMALL(小)表示とLARGE(大)表示
・首モード表示のとき、ボタンDを押すごとにSMALL表示または、LARGE表示に切り替えることができます。

1. 時刻・カレンダー表示
2. アラーム表示
3. ストップウォッチ表示



製品の仕様

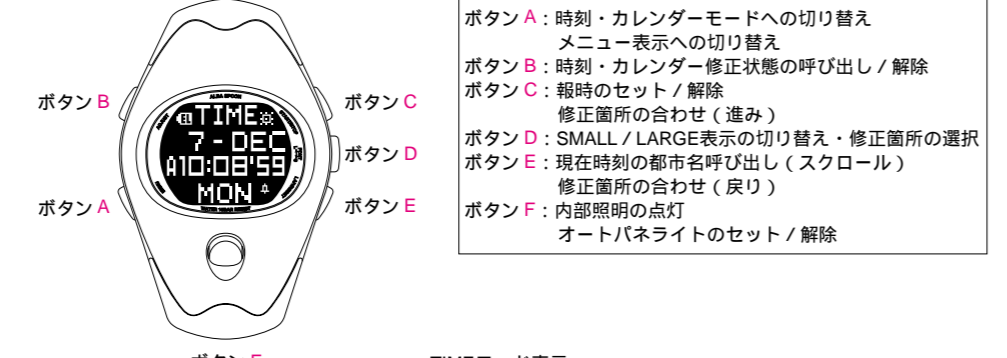
- (1) 水晶振動数... 32,768Hz (Hz = 1秒間の振動数)
- (2) 精度... 平均月差 ± 20秒 (気温 + 5 ~ + 35 において腕につけた場合)
- (3) 作動温度範囲... 10 ~ 50℃
- (4) 表示内容... 時刻・カレンダーモード表示、アラームモード表示、ワールドタイム表示、ストップウォッチモード表示
- (5) 表示体... F型液晶タッチ液晶
- (6) 使用電池... 小型リチウム電池 S-B-T14
- (7) 電池寿命... 約2年
- (8) 電子回路... C-M-O-S-L-S-I 1個 バイポーラIC 1個

上記仕様は、改訂のため予告なく変更することがあります。

ストップウォッチの使いかた

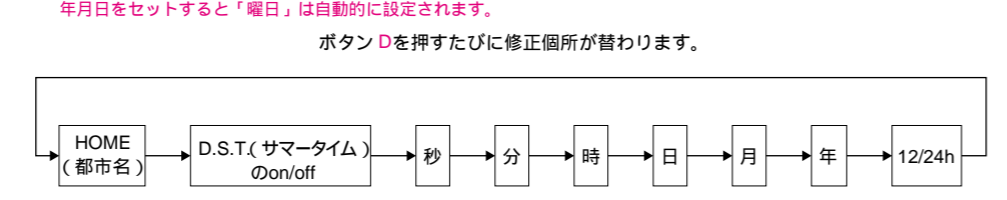
・1/100秒単位、最大計測時間は、9時間59分59秒です。
・ラップ回数は、199回まで表示し、ボタン無操作で100時間以上放置された場合は自動的にストップします。

(1) ボタンの名称とはたらき

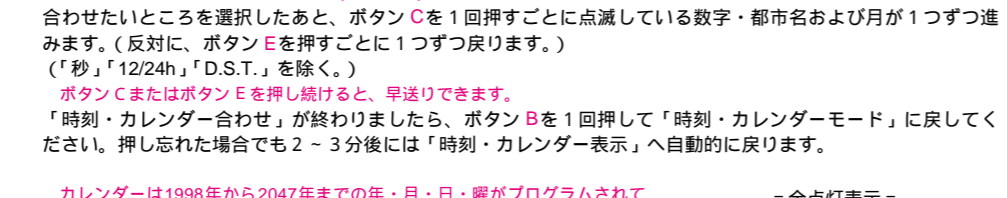


ボタンCを押して「ストップウォッチモード」にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンCを押して、「ストップウォッチモード」状態にしてください。

(1) 普通の使いかた
例: 100メートル競争 (ボタンを押す順序: C C E)

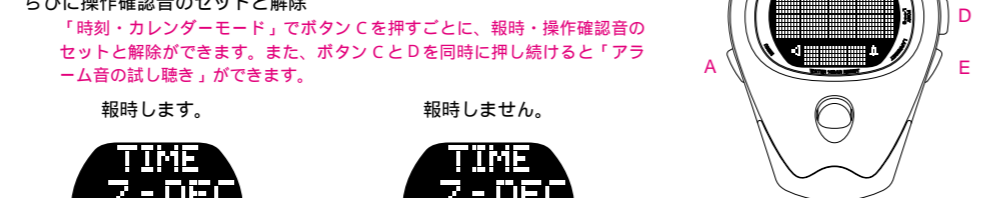


スタート後「RUN」表示に切り替わります。
(2) 時間計測を計算をおこなう場合
例: バスケケットボールストップ (ボタンを押す順序: C C C... C E)



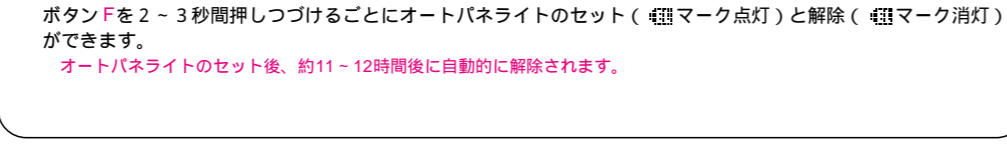
スタート後「RUN」表示に切り替わります。
ラップ/スプリット計測後、約10秒間表示をホールドし、ラップ回数が高くなります。その後自動的にストップウォッチ計測表示にもどります。ラップ回数は、次のラップ回数を表示します。

(3) ラップ計測とスプリット計測をおこなう場合
例: 10,000メートル競争 (ボタンを押す順序: C E E... C E)

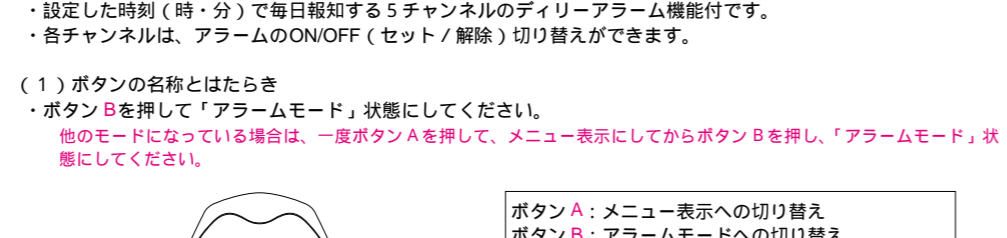


スタート後「RUN」表示に切り替わります。
ラップ/スプリット計測後、約10秒間表示をホールドし、ラップ回数が高くなります。その後自動的にストップウォッチ計測表示にもどります。ラップ回数は、次のラップ回数を表示します。

(4) リコールの使いかた
・計測途中、リセット状態のどちらでもメモリの呼び出しができます。
・計測後リセットしても新しく計測しない限り、メモリは削除されません。
メモリしているラップタイムのリコール(呼び出し)は、次の順序をおこないます。
例: リコール(呼び出し)状態(計測終了後)

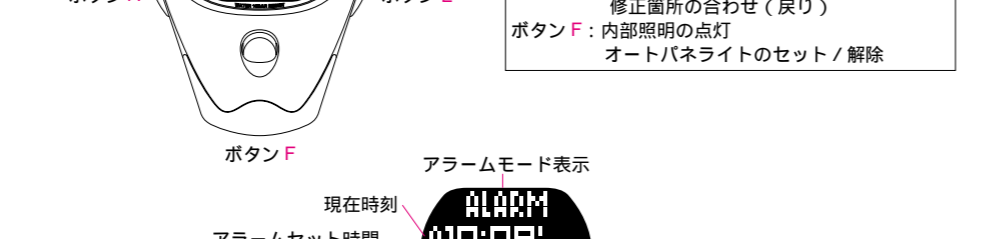


計測中は点滅
ボタンB: リコールする場合は、最初の[1]区間のラップタイムが表示されます。
ボタンC: アラームのセット/解除
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯/オートパナライトのセット/解除



計測を終了してからリコールする場合は、ボタンBを押してリコール表示にします。最初の[1]区間のラップタイムが表示されます。

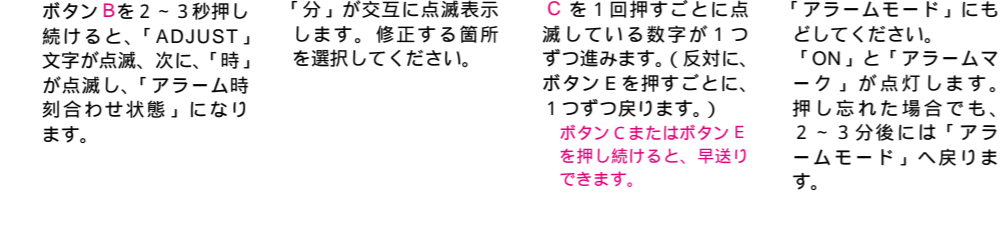
計測中にリコールする場合は、ボタンCを1回押すことで、最新の区間のラップタイムが表示されます。また、ボタンEを1回押すと前のデータが参照できます。SMALL表示のときは、最下段にはラップ数が表示されます。LARGE表示のときは、スプリットタイムが表示されます。測定結果がないときは「NO DATA」と表示されます。



ボタンA: メニュー表示への切り替え
ボタンB: アラームモードへの切り替え
ボタンC: アラーム時刻修正状態の呼び出し/解除
ボタンD: ストップウォッチモードの呼び出し/解除
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯/オートパナライトのセット/解除

ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、



ボタンA: メニュー表示への切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
ボタンE: ワールドタイムモードへの切り替え
ボタンF: 内部照明の点灯/オートパナライトON/OFF

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

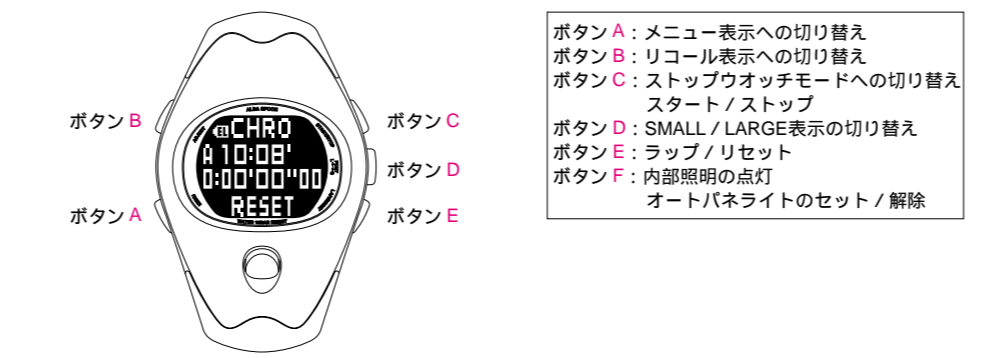
ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ワールドタイムの使いかた

・世界38都市の国番号と現在時刻を表示します。
・LARGE表示でもSMALL表示と同様に最下段に世界の都市名が右から左へスクロール表示されます。

(1) ボタンの名称とはたらき



ボタンAを押して「ワールドタイムモード」にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンAを押して、「ワールドタイムモード」状態にしてください。

(1) ボタンの名称とはたらき



ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

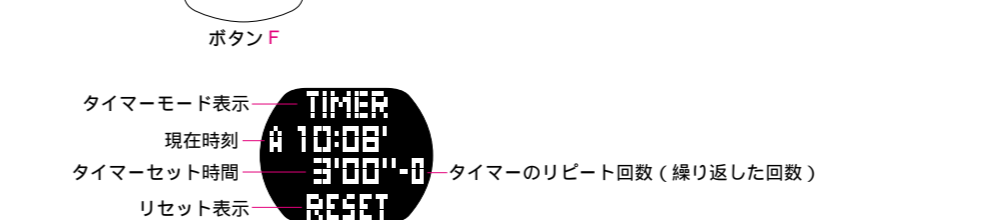
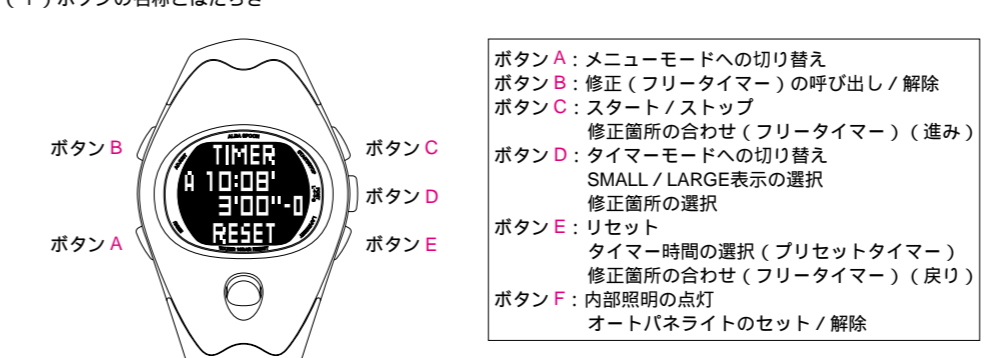
ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、ボタンFを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

タイマーの使いかた

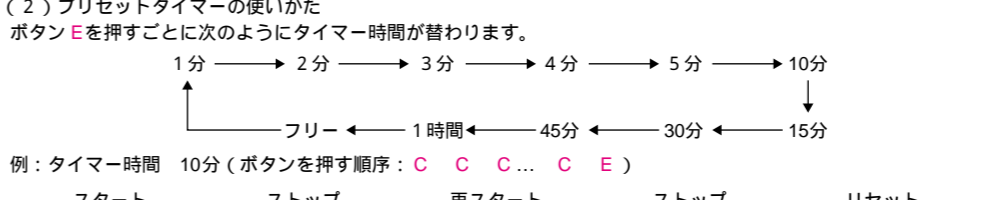
・1分、2分、3分、4分、5分、10分、15分、30分、45分、1時間の10chの初期値がセットされたプリセットタイマーと、1分から9時間59分までの1分単位で設定可能なフリータイマーがあります。
タイマーは、リピート(繰り返し)機能のため、ストップさせない限り最大10回繰り返して作動し停止します。

(1) ボタンの名称とはたらき



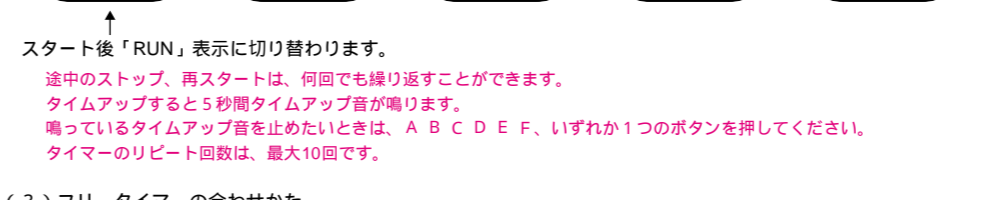
ボタンAを押して「タイマーモード」にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンAを押して、「タイマーモード」状態にしてください。

(1) プリセットタイマーの使いかた
ボタンEを押すごとに次のようにタイマー時間が変わります。



スタート後「RUN」表示に切り替わります。
途中のストップ、再スタートは、何回でも繰り返すことができます。
タイムアップすると5秒間タイムアップ音が鳴ります。
鳴っているタイムアップ音を止めたいときは、A B C D E F、いずれか1つのボタンを押してください。
タイマーのリピート回数は、最大10回です。

(2) フリータイマーの合わせかた
フリータイマーは、1分から9時間59分までの1分単位で合わせることができます。
例: 1時間25分にセットする場合



ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

電池交換後のお願い(システムリセット)

・電池交換後や万一異常な表示(読めない表示など)をした場合、以下の操作を行ってください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようにになります。
システムリセットのしかた
A B C E 4つのボタンを同時に2~3秒間押し続けてください。表示が消え、ボタンを離すと、メニュー表示になります。ボタンを押すと「TIME 1-JAN A12:00:00 THU」の表示になります。
ご使用前に下記の順番で操作してください。
アラームの設定やそれぞれの項目を参照ください。



ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、

ボタンDを押すとき、ボタンEを押すとき、

ボタンAを押すとき、ボタンBを押すとき、ボタンCを押すとき、